

2016/6/9 07:01 神戸新聞NEXT

## 運営費3000万円不正流用疑い 芦屋の社会福祉法人

各地で保育園などを運営する兵庫県芦屋市の社会福祉法人「夢工房」で、運営費約3千万円が不正流用された疑いがあることが8日、関係者への取材で分かった。50代の男性理事長の親族らが架空勤務で給料を受け取った可能性がある。法人を監督する兵庫県は3日、第三者委員会を設置して調査するよう夢工房を指導した。

関係者によると、法人が運営する「姫路保育園」（姫路市）の非常勤職員だった理事長の義母は、2010年4月ごろから勤務実態がなかったが、月十数万円の給料が支払われていたという。同園で常勤の園長を務めている理事長の母も、約3年前からほとんど出勤していなかったが、月約70万円の給料を受け取ったとみられる。

たつの市の特別養護老人ホーム（特養）でも職員が架空勤務していたほか、理事長の親族には自宅で使う家具などを運営費で購入した疑いがある。

姫路市が昨年8月、定期監査で、職員の出勤記録に不自然な部分を見つけ発覚。兵庫県は今年5月、組織的な関与の可能性があるとみて、姫路市などと特別監査した。

県によると、夢工房は兵庫県のほか北海道、東京、神奈川、大阪、京都、沖縄の各都道府県で保育園を運営。自治体から運営費に対し補助金が出ており、14年度は約20億6千万円を受け取った。

法人は取材に「第三者委の調査が始まるため、具体的なコメントは差し控えたい。調査には全面的に協力していく」とコメントした。

出典：インターネット記事「神戸新聞 NEXT」

2016/6/9 12:55 神戸新聞NEXT

## 運営費不正疑惑の社会福祉法人 親族ら架空勤務か

姫路市などで福祉施設を運営する社会福祉法人「夢工房」（芦屋市）が運営費を不正流用した疑いがある問題で、兵庫県は9日、流用額は少なくとも2750万円に上り、関連して姫路市から不正に補助金1050万円を受け取った疑いがあると発表した。同法人の男性理事長（57）の親族らが架空勤務で、給与を受け取った可能性があるという。

県によると、同法人は、運営する姫路保育園（姫路市）と特別養護老人ホーム「シスナブ御津」（たつの市）で、勤務実態のない理事長の母や義母、母宅の家政婦を園長や職員として登録し、給与計2580万円分を不正流用していた疑いがあるという。

理事長の長女宅の家具や家電の購入費170万円も、保育所の備品費として支出していた。出勤簿を改ざんするなどしていたが、流用を一部否定しているという。

県は、法人内に第三者委員会を設置し、弁護士ら3人を選任し、調査を指示した。9月ごろをめどに結果を公表する。

出典：インターネット記事「神戸新聞 NEXT」